

プロテイン・アイランド・松山 2022

NEDD8-Cul1-RBX1-SKP1-βTRCP-IκB
α-Ubiquitin-UBE2D2複合体
(PDB ID: 6TTU)



The 20th Protein Island Matsuyama
International Symposium

9.16 (Fri)

9月15日 共同研究発表会
愛媛大学プロテオインタクトーム
解析共同研究拠点(PRIME)

<Venue> Nanka Memorial Hall,
Johoku Campus, Ehime University

一般向け体験セミナー

10.15 (土)

<場 所> 松山市男女共同参画推進センター(コムズ)

ビジネス展開への試み

●「第22回蛋白質科学会年会」展示会出展

6.7 (火) - 6.9 (木)

<場 所> つくば国際会議場

●「BioJapan2022」出展

10.12 (水) - 10.14 (金)

<場 所> パシフィコ横浜

●出張技術講習会

12.14 (水) - 12.16 (金)

<場 所> 南予地域

Protein Island Matsuyama

2022

主催 愛媛大学・愛媛県・松山市
松山商工会議所・愛媛経済同友会

協賛 (株)セルフリーサイエンス
(株)パーキンエルマー・ジャパン(予定)

後援 愛媛県教育委員会・松山市教育委員会・愛媛県中小企業
団体中央会・公益財団法人えひめ産業振興財団・
公益財団法人松山観光コンベンション協会・愛媛県
中小企業家同友会・公益社団法人日本化学会・公益社団
体法人日本農芸化学会・公益社団法人日本生化学会・愛媛
新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ
・愛媛朝日テレビ・FM愛媛・愛媛CATV・PRIME(予定)

プロテイン・アイランド・松山 実行委員会事務局
(愛媛大学プロテオサイエンスセンター内)
TEL:089-927-9686

お問い合わせ・運営体

最新情報はホームページでご案内しています
<https://pim-sympo.jp/>



※開催日時・場所や開催方法が変更になることがあります。
ウェブサイトで最新情報をご確認ください。



「プロテイン・アイランド・松山」(Protein Island Matsuyama, PIM:ピム)は、愛媛大学の遠藤弥重太特別栄誉教授が開発した「無細胞タンパク質合成技術」を核として、愛媛・松山をタンパク質研究およびバイオの国際拠点にしていこうという構想です。PIMの実現を目指して2003年に開始した本事業は、今回で20回目を迎えますが、対象者別に様々なイベントを行っています。

専門家や研究者向けの「国際シンポジウム」、中高生や一般の方向けの「一般向け体験セミナー」そして企業関係者向けの「ビジネス展開への試み」を大きな柱としています。いずれのイベントも、バイオ研究・産業に欠かせない最先端のタンパク質研究を、研究者や企業関係者の皆様方にはより深くご理解いただけるよう、また、一般・中高生の皆様方にはより身近に感じられるように工夫しておりますので、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

今年開催できますのも、これまでご参加いただいた方々や、シンポジウム運営に携わってくださる関係者、さらにはご協力くださる企業・団体などの皆様のおかげでございます。今回もPIMを活気あるものにするため精一杯努力してまいりますので、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

プロテイン・アイランド・松山 実行委員会 会長
愛媛大学プロテオサイエンスセンター長

澤崎 達也

9月16日(金) 第20回 松山国際学術シンポジウム

Protein Island Matsuyama 2022 International Symposium

【時間】 9時30分～17時30分

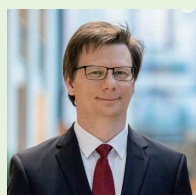
【会場】 愛媛大学 南加記念ホール

【使用言語】 英語 (同時通訳無し)

【対象】 研究者・大学生

【定員】 100名 (先着順)

【申込】 参加無料 (事前申込制)



Balázs Gyórfy
パラージュジョルツィ
センメルヴェイス大学

ハンガリー

【専門分野】
腫瘍学、バイオインフォマティクス



波多 賢二 Kenji Hata
大阪大学

【専門分野】
分子生物学、軟骨代謝
エピジェネティクス

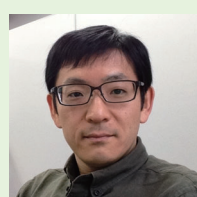
日本



Simon J Draper
サイモンJドレーパー
オックスフォード大学

イギリス

【専門分野】
ワクチン学、トランスレーショナル医療



石川 岳志 Takeshi Ishikawa
鹿児島大学

【専門分野】
計算化学

日本



Justin Chu Jang Hann
ジャスティン・チュウ・ジャン・ハン
シンガポール国立大学

シンガポール

【専門分野】
分子RNAウイルス学、抗ウイルス戦略

ポスター発表 募集!

研究紹介ポスター発表を行います。
専門的な内容です。
申込期間 7/15(金)～8/19(金)

学生への旅費助成

旅費の一部を助成します。(制限有)
申込期間 7/15(金)～8/5(金)

企業ブース展示

パーキンエルマー・ジャパン株式会社
株式会社セルフサイエンス

共同研究発表会

【日時】 9/15(木) 午後

【対象】 研究者(専門的な内容です)

【会場】 愛媛大学 南加記念ホール(城北キャンパス)

【内容】 口頭発表による研究紹介・討論を行います。参加は無料ですが、事前申し込みが必要です。

10月15日(土) 一般向け体験セミナー

【時間】12:55~16:30 【定員】100名(予定) 【対象】実験・講演に興味がある方(中高生優先)

【会場】松山市男女共同参画推進センター(コムズ)5階 大会議室 【申込】参加無料(事前申込制)

☆講義・実験ともに、2021年に実施した内容と同じものです。

講師紹介



遠藤 弥重太(愛媛大学 特別荣誉教授)

リボソーム研究、生物毒素研究から発展し、実用的な技術として、「コムギ無細胞タンパク質合成系」を開発した。このセミナーでは、**科学者の視点から見た命**を、若い年代に伝えている。



東山 繁樹(愛媛大学プロテオサイエンスセンター・教授)

細胞増殖因子HB-EGFやNeuregulinを発見した。正常細胞と癌細胞の増殖・分裂する仕組みの違いを明らかにすることで、**新しい癌治療戦略を研究中**。



小川 敦司(愛媛大学プロテオサイエンスセンター・准教授)

生体分子工学を専門分野とし、生き物が持っている機能・システムをもとに、**天然には存在していない「機能性生体分子」**や「人工生命システム」あるいは「バイオテクノロジー」を**創る**研究を行っている。

内容

● 実験

愛媛大学プロテオサイエンスセンターの独自技術で、タンパク質を作ってみよう!

大学入試共通テストにも出題!

● 講義

試験管内で実際に起こっているタンパク質合成の機構を理解してもらうために、高校生物レベルのやや難しい講義を“大学の授業風”に行う予定です。その雰囲気もぜひ楽しんでください!



最新情報は**こちらから!** →

プロテイン・アイランド・松山一般向け体験セミナー専用サイト

PIM一般向け体験セミナー



ビジネス展開への試み

第22回日本蛋白質科学会年会 附設展示会**出展**

6月7日(火)~9日(木)

場所: つくば国際会議場

学会に参加される方は、ぜひ**プロテイン・アイランド・松山**のブース(14番)にお立ち寄りください。

BioJapan2022**出展**

10月12日(水)~14日(金)

場所: パシフィコ横浜 内容: ブース展示とセミナー

詳細は、BioJapan2022ウェブサイトでご確認ください。(https://jcd-expo.jp/ja/) 皆さまのご来場をお待ちしております。



企業研究者対象 **出張技術講習会**

12月14日(水)~16日(金)

新企画!
無細胞でワーケーション

参加費: 無料(事前申込み要) 対象: 企業研究者(専門的な内容を含みます) 場所: 愛媛県南予地域

今回初めて、愛媛県南予地域にて技術講習会を開催します。「**無細胞系の養殖漁業への応用**」と銘打って、詳しい講義を行うとともに、実習では養殖魚にワクチンを投与することで誘導される抗体を「AlphaScreen」を利用して検出します。専門的な内容ですが、異業種の出会いから始まる長期的な活動を期待しています。

えひめ南予きずな博

(https://kizunahaku.com/)

えひめ南予きずな博は「つながるきずな、ひろがるいやし」をテーマに、愛媛県南予地域が仕事の間や暮らしの間として、新たな受け皿になることを目指し、移住や定住につながる様々な体制や仕組みの構築を進めていく取り組みです。詳細は、専用サイトからご確認ください。(2022年12月25日まで開催)

プロテイン・アイランド・松山 (PIM)とは？

「プロテイン・アイランド・松山」(PIM:ピム)(Protein Island Matsuyama, とは、愛媛大学 遠藤弥重太 特別荣誉教授が開発した「コムギ無細胞タンパク質合成系」を核に、愛媛・松山を世界のタンパク質研究およびバイオの国際拠点としていこう、という構想をあらわす言葉で、アメリカの「シリコンバレー」を越えるものになれば、との思いが込められています。愛媛大学・愛媛県・松山市・松山商工会議所・愛媛経済同友会の5団体が主催となり、それぞれの得意分野で活動しています。

表紙デザインについて

表紙のタンパク質は「NEDD8-Cu1-RBX1-SKP1- β TRCP-1 κ B α -Ubiquitin-UBE2D2複合体」です。いくつものタンパク質が集まって複合体になることでタンパク質分解酵素として機能します。この複合体タンパク質を、PROSのタンパク質解析技術で詳しく調べることで、この複合体によってコントロールされている炎症や細胞のがん化等のメカニズムが解明できるのではないかと研究に取り組んでいます。

会場案内

9/15(木)・16(金) International Symposium

愛媛大学 城北キャンパス (〒790-8577 松山市文京町3番)

- ・JR松山駅から市内電車①番 → 「赤十字病院前」下車、北へ徒歩2~5分
- ・松山市駅から市内電車②番

10/15(土) 一般向け体験セミナー

松山市男女共同参画推進センター(コムズ)

(〒790-0003 松山市三番町6丁目4番地20)

- ・松山市駅から徒歩10分
- ・JR松山駅から徒歩20分

(出張技術講習会は南予地域で開催します。)



申込方法

参加を希望される方は、下記ウェブサイトから、事前申込を行ってください。

<https://pim-sympo.jp/>



PIMニュース

タンパク質は恋をする!?

PIMの活動を分かりやすく伝えるため、短編マンガを制作しました。化学オタクの幼馴染に恋する男子中学生が主人公で、二人が一般向け体験セミナーに参加するストーリーです。タンパク質は恋をするのか？主人公の恋は実るのか？そもそもPIMとは何なのか…？登録せずに無料で読めるので、ぜひチェックしてみてください！

PIMマンガ



Twitterリニューアル

PIMを世に広めるため、化学と縁遠い新任担当者が日々つぶやいています。イベントのお知らせや化学系クイズ、Twitterでしか聞けない裏話など、盛りだくさんの内容です。フォロー大歓迎、リプライもお待ちしています。いつか「松山市といえば？」の答えが「タンパク質研究」となることを目指しています。応援よろしくをお願いします！

PIM Twitter



愛媛大学プロテオサイエンスセンターで新プロジェクト開始!

愛媛大学プロテオサイエンスセンター「プロテオインタラクトーム解析共同研究拠点 PRiME (プライム)」は「共同利用・共同研究拠点」として文部科学大臣から新規認定されました。これまでも、独自技術を用いて全国のタンパク質研究を牽引してきましたが、PRiME認定により、将来を担う若手研究者の育成や国際化、研究成果の社会配信・実装といった面でも、幅広く活動できる研究拠点となりました。

PRiME

